

年間第4主日の説教

金 大烈 神父 2009年2月1日(日)

《笑顔で暮らしましょう》

おはようございます。

今日はおもしろい話になるか、悲しい話になるか、意味のある話になるか自分にもはっきり言えません。ただ二つの話をさせて頂きたいと思います。

一番目の話をします。

人の平均寿命が80歳だとしましょう。人生が80年だとしたら、その内で私達がテレビの前で過ごす時間はどの位になると思いますか？こういうことを調べて計算した人がいるんです。平均8年だそうです。人生80年の1/10をテレビの前で過ごしてしまうことを意味します。次は寝る時間はどの位になると思いますか？1日8時間寝ると26年間寝ることになります。そして、9時間位仕事をすると29年間仕事をすることになります。歯磨き、トイレ、手洗い等に使う時間は4年間。食べるのに使う時間は7年間。では怒る、腹を立てるのに使う時間はどの位になると思います？80年の人生の中で腹を立てるのに使う時間は平均2年4か月位だそうですよ。それでは笑うのに使う時間はどの位でしょう？1年？2年？1日に10回笑うとして長くても5分にならないです。もし1日に5分笑うとしたら101日になるんだそうです。しかし、皆様、1日に10回位は笑いますか？5回ですか？5回だったら50日間笑うことになります。しかし、実際私達が笑うのに使う時間の平均は20日位だそうです。80年のうちの20日。おもしろくないですか？おもしろいですよね。でも悲しいです。腹を立てるのに2年4か月、笑うのにただ20日です。悲しいです。

皆様は明るい方でしょうか、暗い方でしょうか？自分の顔を鏡で見て下さい。よく笑う人が長生きすると科学的に判明されています。ですから「出来るだけ毎日沢山笑って下さい。わざわざ笑って下さい。」という話がテレビでよく流れています。もう1回質問します。皆様は明るい方でしょうか、暗い方でしょうか？それをわかるための簡単な試しがあります。貴方から人々が避ける方でしょうか、それとも近づいて来る方でしょうか？近づいて何かしら話しかけてくる人が多ければ明るい方でしょう。そうでなく、貴方が話しかけようとしても形式的な顔を見せたり避けようとする気味を見せたりすれば、自分は暗い方だと思ってもいいと思います。

私が明るくなったら周りも明るくなります。

気を付けなくてはいけないことを一つ申し上げます。笑い方にも2種類あります。美しく麗しい笑い方と卑劣で卑怯で汚い笑い方。私達は美しくて麗しい笑い方をしていかなければなりません。商売している人の所に行けばいつも笑顔を見せてくれます。しかし、そういう笑顔はあまり有り難くない。そういう笑顔は感動させない。笑いというものは作ってできるものではありません。本物の笑顔は自然に出てきます。周りの人々をみんな笑顔にしてくれます。周りの人に移ります。これからの残った人生よく笑いましょう。中国の諺で「笑う門には福来たる」というのがありますが、笑えばみんなが幸せになります。"暗いことがあるのに笑えるでしょうか？"と質問する方がいるかもしれません。私が言う笑いとは痛みの全てを超えて出る笑い、喜びです。なぜなら私達の背景にはあの方(イエス様)がいらっしゃるからです。すべてのものを超えられるという信仰があれば、できるだけ笑顔を見せましょう。

二番目の話しに入ります。

ある人が朝起きて外に出ました。新聞配達少年が自転車に乗って通りかかり、近くの家新聞を投げ入れようとしていました。でも新聞は塀にぶつかって地面に落ちてしまいました。それを見たその人は新聞を拾って少年の代わりに家の中に入れました。そのために使った時間は6秒です。その人が道

を渡ろうとしたら老人が1人立っていました。その老人は体が不自由そうに見えたのでその人は老人の腕を取って一緒に道を渡りました。それに使った時間は23秒。会社に行って、先輩でなく後輩のためにコーヒーを入れるのに使った時間は27秒。仕事が終わって帰る為にバスに乗りました。暫く経ってからある体の不自由な人が降りようとする様子を見て、その人の代わりにボタンを押すのにかかった時間は4秒。全部合わせたら何分になりますか？ 全部1分かかりました。この人は幸せを感じました、この1分で。たった1分でこの世の中が美しくなります。しかしこの1分を作ることができなくて憎しみに囲まれているのがこの世の中ではありませんか。1分だけ私達が心を使えば私も周りの人も美しくなります。絶対24時間が短い時間ではありません。1日1分、もし何かしようとするれば相手を幸せにすることができます。

今日の第2朗読(コリントー 7・32-35)に「思いわずらわないでほしい。」と書かれています。いらぬ心配はしなくていい。しかし私達はいつもその中で生きています。捨てましょう。捨てていい、心配しなくていいという意識が持てるようになりましょう。あの方(イエス様)がいらっしゃるから。

今日の福音(マルコ 1・14-20)で律法学者とファリサイ派の人々がイエス様の教えを聞いて「権威ある新しい教えだ」と言っています。その権威ある新しい教えを皆さんは知っています。その教えに従おうとする心があれば、自然に私達は笑顔になれます。がんばりましょう。

ありがとうございました。